

茨城工場 CSRレポート

事業内容: 高圧ホース、シーリング材の製造
敷地面積: 152,000m²
従業員数: 330人(2011年3月現在)
所在地: 〒319-0198 茨城県小美玉市羽鳥西1番地

相談・苦情などの受付窓口:
 工場管理課 TEL: 0299-46-1111
 FAX: 0299-46-0235



工場長ご挨拶



多島 康彦

茨城工場は、1973年日本最大規模の高圧ホース専門工場として操業を開始し、1997年には建築用シーリング材工場を稼働して今日に至ります。

当工場は、茨城の豊かな自然との調和・融合とその共生を目指すことを環境方針とし、当社GD100の基本方針に基づいて、「トップレベルの環境貢献企業」達成に向けた施策に取り組んでいます。産業廃棄物の削減については、工程内不良削減をテーマとしたチーム改善活

動の強化や、材料・設備の管理レベルを向上することにより成果を上げています。省エネルギー活動では、省電力タイプの機械設備への更新、待機電力のゼロ化、ペーパーレス化などを積極的に展開しています。昨年はこうした活動が評価され、県が実施するエコ事業所登録制度において最高ランクのAAAを取得いたしました。また、地域活動への参加を通して、地域社会とのコミュニケーション向上を図っています。今後も、工場への理解をさらに深めていただけるよう努力していきます。茨城工場は環境マネジメントシステムをさらに強化し、環境汚染の防止と継続的改善を全従業員参加型の活動で進めていきます。

環境経営の推進

環境データ&解説

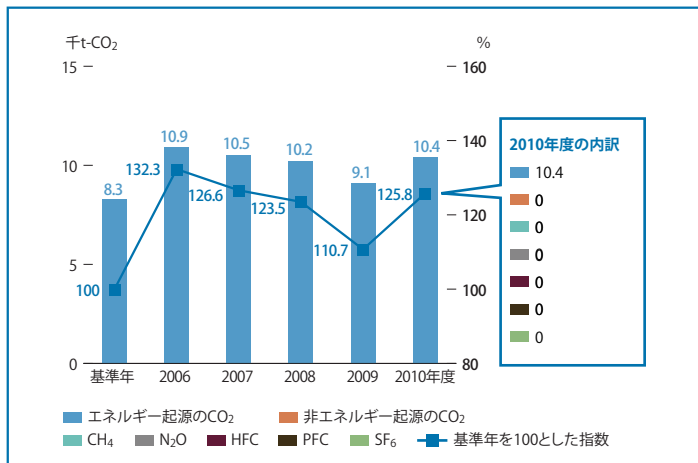
■温室効果ガス排出量の削減

- ・エネルギー使用量

主要エネルギーは電気75%、重油25%です。

- ・温室効果ガス排出量

2005年度がピークで漸減しています。



※基準年: 1990年を原則としていますが、京都議定書に準じてHFC、PFC、SF₆は1995年としています。
 ※温室効果ガス(GHG)の算定方法: 環境省・経済産業省発行の「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」に準拠しています。
 なお、2009年度の電力購入からのGHG算定は、環境大臣公表の契約電力会社別実排出係数を使用しています。

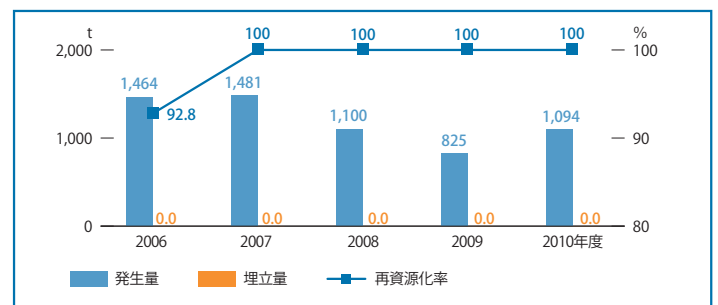
■資源の有効活用/廃棄物の削減

- ・廃棄物発生量

2006年度より完全ゼロエミッションを継続しています。

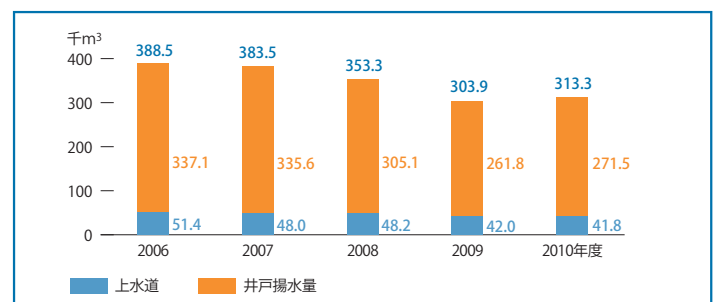
- ・廃棄物埋立量

2007年度に再資源化100%を達成し、その後継続しています。



- ・水使用量

年間31万トン使用しています。取水源の内訳は、地下水が約87%水道水が13%となっています。



■水・大気・土壌への排出対策

・水質汚濁にかかわるデータ

年間約35万tを園部川に排水しています。

項目	規制値	自主管理値	2010年度実績		
			平均値	最大値	最小値
PH	5.8~8.6	7.1~8.2	7.5	7.9	7.2
BOD濃度 (mg/l)	10	4.0	1.6	5.2	1.0
COD濃度 (mg/l)	10	5.1	2.2	4.5	1.0
SS濃度 (mg/l)	15	3.5	1.1	2.0	1.0
油分濃度 (mg/l)	3	0.8	0.5	0.5	0.5

※茨城県条例、小美玉市公害防止協定に準拠

※排水先 園部川

・土壌汚染

年に1回地下水分析(浅井戸)を実施しており、すべて法および小美玉市条例の基準値内であることを確認しています。

・大気汚染物質 (NOx、SOx)

年に2回測定しており、すべて法および小美玉市条例の基準値内であることを確認しています。

項目	NOx	SOx
排出量 (t/年)	1	0

施設名称	項目	規制値	自主管理値	2010年度実績		
				平均値	最大値	最小値
茨城工場 ボイラー	硫酸化物(K値)	10	0.27	0.08	0.09	0.07
	窒素酸化物濃度(ppm)	250	118	74	76	68
	ばいじん濃度(g/m³N)	0.2	0.014	0.011	0.018	0.005

※大気汚染防止法、美野里町公害防止協定に準拠

安全方針

基本方針

安全衛生は全ての基本である。
安全衛生の確保は企業活動と不可分な関係と認識し、
管理者と監督者の強力なリーダーシップと全従業員の協力の下に、
労働災害防止と快適な職場づくりと健康づくりをめざす。

安全衛生方針

- 全従業員一人ひとりが安全衛生を全てに優先させ、全員の参加と行動と協力の下に、安全衛生活動の向上を図る。
- 安全衛生に係わる法令・安全衛生管理規程の遵守及び行政指針への積極的な適合を図る。
- 労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)により、設備を始めとする潜在的危険を排除するためPDCAを回し、継続的なリスク低減を図るとともに設備の本質安全化を推進する。
- “整理整頓は安全衛生の基本である”との考えをもとに、2Sを徹底する。
- 全従業員に対して、安全衛生の重要性を周知し、必要な教育・訓練を実施する。
- 安心して働ける快適職場環境づくりを通して健康の確保を図り、従業員の健康状態に配慮した健康づくりを支援する。
- 自動車産業の一翼をになう企業として、交通事故防止に取り組む。

化学物質の管理状況についての報告(PRTR法への対応)

副資材・補助材関係はMSDSで第1種化学物質の有無を確認し、PRTR法で定められた量の取り扱い物質について年1回、国(県)への報告を行っています。

政令番号	対象化学物質	取扱量 ※1	排出量 ※2	移動量 ※3	安全性影響度評価 VI-3			
					有害性 ランク (人)	換算 排出量 (人)	有害性 ランク (生態系)	換算 排出量 (生態系)
80	キシレン	0.373	0.006	0.000	C	0.1	A	0.0
239	有機スズ化合物	3.346	0.000	0.217	A	0.0	A	217.0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	0.196	0.001	0.000	C	0.0	C	0.0
298	m-トリレンジイソシアネート	25.690	0.000	1.457	A	0.0	B	145.7
300	トルエン	1.547	0.925	0.000	C	9.3	D	0.0
355	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	1.567	0.000	0.114	A	0.0	B	11.4
392	ノルマルヘキサン	0.244	0.244	0.000	C	2.4	記載なし	0.0
438	メチルナフタレン	16.761	0.084	0.000	A	84.0	C	0.0
	総合計	49.724	1.260	1.788		95.76		374.1

1: 取扱量は1t以上を記載(ダイオキシン類を除く)ただし、ベンゼン等の特定第1種指定化学物質は0.5t以上を記載

2: 排出量=大気+公共用水域+土壌

3: 移動量=廃棄物+公共下水道

騒音対策

毎月1回、工場敷地境界線15カ所で騒音測定を行い、小美玉市条例の基準値内(55db以下)であることを確認しています。

安全衛生への取り組み

工場内および他工場の災害事例を各課掲示し、全従業員に確認のサインをしてもらい、安全に対し意識向上を図っています。

従業員の教育・訓練

- ①新入社員、期間工も含め、体感訓練を全従業員に対し年2回実施しています。
- ②騒音・有機溶剤取扱者に対して教育を実施しています。
- ③役付者が従業員に対し1対1の教育を実施しています。
- ④外部機関でのリスクアセスメントの教育に参加しています。

災害時の対応

地域消防署の指導のもと防災避難訓練を年1回実施しており、東日本大震災時は速やかに全員無事故で避難することができました。



製品・サービスの安全と品質

消費者とのコミュニケーション

建設機械メーカーなどのユーザーさまを工場へお迎えし、生産現場視察による品質・商品性能などの確認をしていただきました。



人権・労働慣行

従業員への人権教育

コンプライアンスの職場学習にて、人権・労働問題を中心に教育を行っています。

障がい者雇用の推進

障がい者の方が2人活躍しています。

適切なサプライヤーとの取引

新規取引先に関する情報を、社内データベースを活用して入手し、財務状況と併せ、取引先として適正か総合的に判断しています。



取引先との信頼関係

コンプライアンス研修

横浜ゴムグループ社員「行動規範」

1. 社会的に有用な商品、サービスの提供、お客様の満足と信頼の獲得
2. 公正、透明、自由な競争、適正な取引
3. 企業情報の公正の開示
4. 従業員のゆとりと豊かさを実現
5. 環境問題への積極的取り組み
6. 「良き企業市民」として
7. 会社の財産、情報の保護管理
8. 国際協調、現地の発展に貢献

取引先とのコミュニケーション

資材調達部を窓口とし、取引先からの意見や要望を伺って、適切に対応しています。

コンプライアンス推進室によるE-ラーニング教育を受講しています。また、事例を中心とした「コンプライアンス職場学習」の教育を行っています。



ステークホルダーコミュニケーション

これまで寄せられた主な意見や苦情と対応内容

1号ボイラ(10t/h)煙突から黒煙が出ました。

これは、エコノマイザー更新後、煤が熱交換器フィンに詰まり燃焼混合比が変化し、黒煙発生に至ったことによるもので、現在、取り外ししています。今後、熱交換器フィンの密度を粗いものへの交換を予定しています。

工場見学・説明会のご案内

小学生、中学生などの工場見学を受け入れています。工場見学のご希望は下記にご連絡をお願いします。

電話番号：0299-46-1111

FAX番号：0299-46-0235

担当者：秋山 秀正

地域社会とのかかわり

2011年2月に、小美玉市主催駅伝大会に参加しました。また、野球グラウンドを地域の方々へ提供しています。